

令和元年第6回鹿沼市議会定例会

発言順序表

議案質疑並びに市政一般質問

◆◆◆令和元年12月4日(水)◆◆◆

No.	議席番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発言内容	頁
1	10	(10時頃) 阿部 秀 実	1 台風19号の被災について 2 公共交通について 3 シティプロモーションについて 4 街区公園について	1 3
2	23	(11時頃) 鰐原 一 男	1 防災情報システムについて 2 台風19号被災後の復旧・復興について 3 洪水浸水ハザードマップと指定緊急避難場所・指定避難場所について 4 国土強靱化地域計画について 5 新庁舎整備事業計画の凍結について 6 新庁舎整備事業について	4 7
3	7	(13時頃) 大貫 桂 一	1 林業行政について 2 土砂流出対策について 3 環境対策について 4 安心して安全な地域づくりについて	8 9
4	16	(14時頃) 鈴木 敏 雄	1 台風19号の被害とその対応について 2 予算編成について 3 地籍調査事業について 4 地域の夢実現事業について	10 11
5	14	(15時頃) 舘野 裕 昭	1 市長の市政運営について 2 小中学校連絡網について	12 13
6	19	(16時頃) 小島 実	1 防災情報の伝達について 2 台風19号被害について 3 台風19号被害の対応について 4 被災者支援について	14 15

◆◆◆令和元年12月5日(木)◆◆◆

No.	議席番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発言内容	頁
7	1	(10時頃) 鈴木 紹 平	1 防犯カメラと防犯灯の設置について 2 公共交通について 3 子ども子育て環境について 4 台風19号による被災状況と今後の復旧に向けた取り組みと課題について	16 17
8	3	(11時頃) 藤田 義 昭	1 次世代を担う人づくり・担い手育成のあり方について 2 市民活動の推進について 3 新しい事業活動にチャレンジできるしくみについて	18 19
9	4	(13時頃) 梶原 隆	1 自治会について 2 自主防災会について 3 地域運営組織について 4 自治体SDGsの取り組みについて 5 森林環境税について	20 22

No.	議席 番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発 言 内 容	頁
10	8	(14時頃) 石川 さ や か	1 防災体制の強化について 2 台風第19号災害復旧費について	23 ＼ 24
11	9	(15時頃) 鈴木 毅	1 台風19号災害について 2 条例制定について 3 都市計画法について 4 公共物の管理について 5 道路管理について	25 ＼ 26
12	6	(16時頃) 佐々木 里加	1 新鹿沼駅西口の活性化について 2 学校給食の地産地消について 3 農業の後継者問題について 4 リーバスとデマンドバスについて 5 鹿沼市民憲章について	27 ＼ 28

◆◆◆令和元年12月6日(金)◆◆◆

No.	議席 番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発 言 内 容	頁
13	11	(10時頃) 加藤 美智子	1 台風19号による災害復旧事業費について 2 第7次鹿沼市総合計画チャレンジ15プロジェクトの事業推進について	29 ＼ 30
14	18	(11時頃) 津久井 健吉	1 市民の生命と財産を守る水害対策について	31
15	12	(13時頃) 市田 登	1 台風19号による災害復旧について 2 健全化判断比率及び資金不足比率について 3 都市計画について	32 ＼ 33
16	17	(14時頃) 谷中 恵子	1 障がい者支援窓口の強化について 2 福祉教育の充実について	34 ＼ 35
17	15	(15時頃) 大貫 毅	1 台風19号による災害への対応について 2 地方公会計について 3 子どもの遊び場について	36 ＼ 37
18	13	(16時頃) 佐藤 誠	1 「地域ブランド調査」について 2 ハラル認証について 3 路上喫煙対策について 4 自衛隊について 5 図書館について	38 ＼ 39

※ 登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

1 番	議席 10 番 阿 部 秀 実	(3 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 台風 19 号の被災について</p> <p>① 河川の復旧について</p> <p>(1) 被災した河川は大雨の度に被害が出ており、復旧工事が必要だが、原状・原型への復旧ではなく、土砂を撤去して河床を深くしたり、護岸の強化を進めることと、その計画をできるだけ早く市民に知らせていく必要があると思うが、計画や考え方を伺う。</p> <p>② 市道・林道の復旧整備について</p> <p>(1) 生活に直結する市道や林道は通学路の安全確保、緊急車両の通行や活動などのためにも早急な整備が必要である。応急の復旧工事後の計画について伺う。</p> <p>③ 下水道施設の復旧整備について</p> <p>(1) 大雨による河川の水位上昇で雨水が公共下水道に流入し、小藪川近辺のマンホールから水が噴き出し、住宅内のトイレから汚水が逆流するような事態が発生している。下水道のポンプなど早急な整備が必要と考えるが、計画について伺う。</p> <p>④ 図書館について</p> <p>(1) 栗野館が被災し、復旧が進められた。図書館には大切な資料が数多く保管されており、今後、防災対策・保管対策など見直しも必要かと思うが、考え方を伺う。</p> <p>⑤ 被災者の生活再建について</p> <p>(1) 被災者の住宅を修理したり、農家や小規模事業者が仕事を継続したりするためには、被災からの復興に対して特別な支援が必要だと考える。事業継続のための相談窓口の強化と周知、被災者に寄り添った支援策について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>

1 番	議席 10 番 阿 部 秀 実	(3 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>2 公共交通について</p> <p>① 公共交通の活用と拡充について</p> <p>(1) リーバス・予約バスの各路線の利用者からは、増便や新たな路線を作ってほしいなどの要望が多数ある。生活の足の確保のため、公共交通の整備・拡充は重要な課題である。現在の運行ルートの見直しや拡充など、今後の計画について伺う。</p> <p>(2) 多くの市民が利用するための対策として公共交通の利活用推進策が必要だと思うが、広報活動などの計画について伺う。</p> <p>② 予約バスについて</p> <p>(1) リーバス路線の最寄りのバス停まで歩いていくことが困難な地域が多数あり、予約バスなどのデマンド型交通の整備が必要かと思うが、考えを伺う。</p>		(答弁者：市長・関係部長)
<p>3 シティプロモーションについて</p> <p>① シティプロモーションの進め方について</p> <p>(1) シティプロモーションは市民が関わりを持ち、市民生活の持続的な安定と幸せを実現していく施策と考えている。新たな体制でのシティプロモーション政策の目的・目標と市民との関わり方について伺う。</p> <p>② ホームページの特設について</p> <p>(1) 計画しているシティプロモーション専用ウェブサイトの計画、予算と開設時期について伺う。</p>		(答弁者：市長・関係部長)

1 番	議席 10 番 阿 部 秀 実	(3 - 3)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 街区公園について</p> <p>① 幸町街区公園整備の進捗について</p> <p>(1) 幸町の栃木県上都賀農業振興事務所跡地に計画が進められている街区公園の進捗について伺う。</p> <p>② 街区公園の活用について</p> <p>(1) 各地域にある街区公園は市民の憩いの場所として、また、子どもたちの遊び場として広く市民に親しまれているが、駐車場の設置や駐車可能台数の拡大などの要望が出ている。子育ての場所として、安全の確保などに取り組むべきと思うが、考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>

2 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(4 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 防災情報システムについて</p> <p>① 防災情報システムについて</p> <p>(1) 台風 19 号接近に際し、市民に防災情報を確実に届け、災害緊急時にあって早期に避難行動を開始することができた防災情報システムの整備状況と利活用について伺う。</p> <p>(2) 台風 19 号襲来における旧栗野町（栗野地域）に設置されている防災行政無線の利活用状況と課題について伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)
<p>2 台風 19 号被災後の復旧・復興について</p> <p>① 台風 19 号被災後の復旧・復興について</p> <p>(1) 災害により発生したごみの処理、ごみの仮置き場、災害土砂の運搬・堆積場の設定、相談窓口の設置、消毒作業等の実施状況と課題について</p> <p>(2) 被災者の生活再建に向けた支援策について</p> <p>(3) 再建を目指す商工業者の被災支援について</p> <p>(4) 本格的な復旧・復興を目指す土木、農業、林業関係等における主な内容とスケジュール及び予算措置について</p> <p>(5) 河川に堆積した土砂を撤去し、河床を下げるよう整備することについて</p> <p>(6) 復旧・復興を専門的に進める復興担当部署の新設について</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)

2 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(4 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>3 洪水浸水ハザードマップと指定緊急避難場所・指定避難場所について</p> <p>① 洪水浸水ハザードマップと指定緊急避難場所・指定避難場所について</p> <p>(1) 台風 19 号被害を教訓とした鹿沼市洪水浸水ハザードマップ（土砂災害を含む）の点検見直しについて伺う。</p> <p>(2) 指定緊急避難場所・指定避難所の点検見直しについて伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)
<p>4 国土強靱化地域計画について</p> <p>① 鹿沼市国土強靱化地域計画について</p> <p>(1) 鹿沼市国土強靱化地域計画の策定と内容について伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)

2 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(4 - 3)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>5 新庁舎整備事業計画の凍結について</p> <p>① 新庁舎整備事業計画の凍結と甚大な災害からの改良復旧・復興について</p> <p>(1) 台風 19 号の被害は甚大であり、最優先課題は被災者の支援や市民の安心安全な生活を取り戻すための災害からの改良復旧・復興である。新庁舎整備事業計画は、平成 27 年 5 月、建設費の高騰を理由に延期されている。市長は、当時以上の厳しい環境下にある現況を考慮し、新庁舎整備事業計画の予算執行を直ちに凍結し、鹿沼市の甚大な災害の改良復旧・復興に全力を傾注すべきと考えるが、所見を伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)
<p>6 新庁舎整備事業について</p> <p>① 新庁舎整備事業について</p> <p>(1) 平成 28 年 11 月に、鹿沼今宮神社祭の屋台行事がユネスコ無形文化遺産に登録された。屋台行事は今宮神社の神事であり、鹿沼市内の最大観光資源でもある。これからも無形文化遺産を保護し、次世代への継承に向けて一層取り組んでいくことが求められている。現庁舎の場所を市中心部にゆとりと憩いをもたらす「市民の広場・市民交流の場・子どもの広場」として開放し、屋台行事を中核とした鹿沼市の『観光拠点』として位置付け、未来にわたり『観光拠点』・『交流拠点』の最も適した場所として利活用することにより、鹿沼市『これからの・未来の 70 年』のさらなる活性化を図りたいと考えている。そして、新庁舎を整備する新たな広い場所として、鹿沼市の新たな発展と可能性の拡大を図るために、近辺に鹿沼警察署や鹿沼市消防署のある上殿町下水道用地西側付近を中心に、市長部局・教育委員会・教育委員会事務局をあわせた総合庁舎としての『行政拠点』・『防災拠点』・『交通新拠点』として新庁舎の整備を図り、鹿沼市をさらに充実させ、発展させたいと考え、約 70 億円の同じ予算であるならば、鹿沼市の未来と行政サービスの向上を目指し、『2つの場所における拠点づくり』を提言している。この提言の方が、市長が令和 2 年度予算編成方針で述べている「すべての施策は人口減少対策である」、鹿沼市都市計画マスタープランで述べている「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のまちづくりを進める理想に近い新庁舎整備事業ではないのか、所見を伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)

2 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(4 - 4)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>(2) 行政棟の床面積と継続費の内訳費用及び㎡単価・坪単価について</p> <p>(3) 議会棟の床面積と継続費の内訳費用及び㎡単価・坪単価について</p> <p>(4) 議会棟の基礎部分の建築費用と擁壁部分の建築費用について</p> <p>(5) 令和 3 年 5 月から令和 5 年 4 月まで予定されている東京電力パワーグリッド株式会社栃木総支社鹿沼事務所を仮庁舎とし使用することに関する諸経費について</p> <p>(6) 施工業者の現場事務所の位置について</p> <p>(7) II 期工事期間中、本会議場を各会議室として使用する可能性について</p> <p>(8) 新庁舎整備事業計画の最終的な総事業費の見通しと財源内訳について</p>		

3 番	議席 7 番 大 貫 桂 一	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 林業行政について</p> <p>① 森林経営について</p> <p>(1) 森林経営区域計画と林班計画の違い、また、その課題について示せ。</p> <p>(2) 森林環境譲与税の現在の状況と、担い手不足等の課題について示せ。</p> <p>② 林道の台風 19 号による被災状況について</p> <p>(1) 鹿沼市管理林道及び森林組合管理林道の被災状況について示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>2 土砂流出対策について</p> <p>① 砂防指定地の新たな追加について</p> <p>(1) 砂防指定地を新たに追加指定することにより土砂流出を防ぐことができるのではないか、考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>

3 番	議席 7 番 大 貫 桂 一	(2 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>3 環境対策について</p> <p>① 省資源の推進について</p> <p>(1) マイバッグ運動もかなり定着しているが、レジ袋ゼロ運動の推進について伺う。</p> <p>(2) レジ袋辞退に対するポイント制導入の考えについて伺う。</p> <p>② ごみステーションの流出被害について</p> <p>(1) 台風 19 号の被災により流出したごみステーション復旧のための支援策を伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>4 安心で安全な地域づくりについて</p> <p>① 加蘇コミュニティセンターについて</p> <p>(1) 台風 19 号で被災した加蘇コミュニティセンター北側の山腹崩壊の改修時期、その規模及びコミュニティセンター貸館業務の現状と今後について示せ。</p> <p>② 西大芦コミュニティセンター前の河川中央の緑地帯について</p> <p>(1) 水流が当たっても護岸が崩れないよう、河川中央にある緑地帯を一部撤去し、流域を広げることで減災を図ることについて、考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>

4 番	議席 16 番 鈴木敏雄	(2-1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 台風 19 号の被害とその対応について</p> <p>① 市関係土木施設（道路・橋りょう・河川・公園）の被害における復旧の進め方について</p> <p>(1) 復旧に向けた今後の進め方について示せ。</p> <p>(2) 完全復旧の見通しについて示せ。</p> <p>② 被災者への支援について</p> <p>(1) 被災者への支援（家屋等の被災者への支援、商工業者・農業者・林業者への支援）について示せ。</p> <p>③ 家屋等の被害認定調査の概要について</p> <p>(1) 被害認定調査の実施内容について示せ。</p> <p>(2) 被害判定における基準について伺う。</p> <p>④ 学校関係の対応について</p> <p>(1) 被災後の休校状況とその後の対応について伺う。</p> <p>⑤ 市民への防災関係情報の伝達について</p> <p>(1) 「自主避難所開設」から「避難指示」までの防災関係情報の市民への伝達方法について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>

4 番	議席 1 6 番 鈴木敏雄	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>2 予算編成について</p> <p>① 令和 2 年度予算編成方針について</p> <p>(1) 令和 2 年度の予算編成の基本的な考え方について伺う。</p> <p>(2) 来年度取り組む主な事業について示せ。</p> <p>(3) 一般会計の予算規模について示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>3 地籍調査事業について</p> <p>① 地籍調査の進捗状況について</p> <p>(1) 今年度の地籍調査事業の進捗状況について示せ。</p> <p>② 今後の調査地区について</p> <p>(1) 来年度以降の調査地区と調査規模について示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>4 地域の夢実現事業について</p> <p>① 地域の夢実現事業について</p> <p>(1) 今年度下半期に提出された事業について示せ。</p> <p>(2) 継続されている事業の課題や今後の展望について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>

5 番	議席 1 4 番 舘 野 裕 昭	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 市長の市政運営について</p> <p>① 市長の市政運営への取組姿勢について</p> <p>(1) 来年6月に3期12年満了を迎えるに当たり、今までの取組姿勢(実績)について伺う。</p> <p>② 市長の新年度における市政運営について</p> <p>(1) 新年度における市政運営方針等について伺う。</p> <p>(2) 予算編成における重要施策等について伺う。</p> <p>③ 市長選挙について</p> <p>(1) 令和2年6月に任期満了を迎える市長において、4期目の動向について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長)</p>

5 番	議席 1 4 番 舘 野 裕 昭	(2 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>2 小中学校連絡網について</p> <p>① 小中学校連絡網の利用状況について</p> <p>(1) 現在利用している連絡網の運用（発信）手段について伺う。（電子メール、無料通話アプリ LINE、電話等）</p> <p>(2) 運用方法として、無償及び有償のシステムを利用することについて伺う。</p> <p>(3) 令和元年 10 月の台風 19 号被災により、市内小中学校において臨時休校等の措置がなされた際の連絡網の利用状況について伺う。</p> <p>② 小中学校における統一した連絡網システムの導入について</p> <p>(1) 教育委員会から登録者への各種連絡の送信や各学校と登録者間の送受信、災害時の安否確認など、確実に情報を届けられるシステムの整備が急がれるが、考えを伺う。</p> <p>(2) 連絡網として利用登録している個人のメールアドレスなどが外部に流出する恐れがあると考えるが、外部漏洩の安全対策について伺う。（学校から外部へ、保護者から外部へなど）</p> <p>(3) 連絡網システム導入の考えについて伺う。</p>		<p>(答弁者：教育長・関係部長)</p>

6 番	議席 19 番 小 島 実		(2-1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨	
<p>1 防災情報の伝達について</p> <p>① 市民への情報発信について</p> <p>(1) 台風 19 号襲来に伴う市の情報発信のタイミングは適切だったか示せ。</p> <p>(2) 緊急時の情報の伝達・周知方法を示せ。</p> <p>(3) 緊急速報メール、災害情報メールの利用拡大を図るべきと思うが、考えを示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>	
<p>2 台風 19 号被害について</p> <p>① 土木被害について</p> <p>(1) 道路（県・市）被害の大きい箇所状況と本復旧の見込みを示せ。</p> <p>(2) 河川（県・市）被害の大きい箇所状況と本復旧の見込みを示せ。</p> <p>② 農業被害について</p> <p>(1) 土地改良施設の被害や農地の土砂堆積・流出被害の状況と本復旧の見込みを示せ。</p> <p>③ 水道被害について</p> <p>(1) 水道施設・水道管の被害状況と本復旧の見込みを示せ。</p> <p>④ 下水道被害について</p> <p>(1) 下水道施設・下水道管の被害状況と本復旧の見込みを示せ。</p> <p>(2) 今後の水災害に備えた対策を示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)</p>	

6 番	議席 19 番 小 島 実	(2 - 2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 台風 19 号被害の対応について</p> <p>① 仮置きした土砂・泥の処理について</p> <p>(1) 栗野運動公園駐車場を始めとする土砂仮置場は、いつ頃片付けるのか示せ。</p> <p>(2) 仮置場の土砂・泥は再利用を考えているか伺う。</p> <p>② 仮置きした災害廃棄物の処理について</p> <p>(1) 旧栗野中学校の災害廃棄物仮置場は、いつ頃片付けるのか示せ。</p> <p>(2) 災害廃棄物にはいろいろと細かい廃棄物も混じっているが、今後の校庭の後処理を示せ。</p> <p>(3) 今後、廃棄物を仮置きする場合の課題を示せ。</p> <p>(4) 今後の廃棄物仮置場の設置場所などについての考えを示せ。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>	
<p>4 被災者支援について</p> <p>① 被災した法人事業者と個人事業者への支援について</p> <p>(1) 被災した法人事業者と個人事業者の支援策を示せ。</p> <p>(2) 法人事業者と個人事業者との支援策の違いを示せ。</p> <p>(3) 法人事業者と個人事業者それぞれの支援策の課題を示せ。</p> <p>② 被災住宅の解体について</p> <p>(1) 被災住宅の解体費用に対する公費補助があるか伺う。ある場合は、その内容を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>	

7 番	議席 1 番 鈴木 紹 平	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 防犯カメラと防犯灯の設置について</p> <p>① 防犯カメラの設置について</p> <p>(1) 現在の設置状況を示せ。</p> <p>(2) 今後の展望について伺う。</p> <p>② 防犯灯の設置について</p> <p>(1) LED 防犯灯の設置が進んでいるが、その効果と課題について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>2 公共交通について</p> <p>① 終身無料乗車券について</p> <p>(1) 現在の申請件数と利用者数を伺う。</p> <p>② デマンド交通の目的地について</p> <p>(1) 栗野地域では生活圏が栃木市の方もおり、一部の病院などに行く場合は直通便もあると聞いている。鹿沼市内の病院に行く際にも、目的地に直通で行ける市民が利用し易いデマンド交通にすべきと考えるが、展望を伺う。</p> <p>③ デマンド交通の利用者を増やすための施策について</p> <p>(1) 今後どのように利用者を増やしていくのか、また、持続可能な制度とするために、市民ニーズを捉えることは大切と考えるが、どのようにして捉えていくのか伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>

7 番	議席 1 番 鈴木 紹 平	(2 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>3 子ども子育て環境について</p> <p>① 保育園等への入園状況について</p> <p>(1) 公立保育園と民間保育園等の令和元年 11 月 1 日現在の状況及び令和 2 年度の申込状況について伺う。</p> <p>(2) 一部の保育園等に申込みの偏りはないか、また、ある場合はその要因は何か考えられるか伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>4 台風 19 号による被災状況と今後の復旧に向けた取り組みと課題について</p> <p>① 清洲第一小学校について</p> <p>(1) 今回の被災状況について伺う。</p> <p>(2) 今回は週休日の土曜日の午後から雨量が増していったが、今後、授業中に災害が発生した場合の避難についてはどのように指示していくのか伺う。</p> <p>② 粕尾小学校について</p> <p>(1) 今回の被災状況について伺う。</p> <p>(2) 復旧工事の際の児童の安全対策について十分配慮していくのか伺う。</p> <p>(3) 同校の裏山の砂防の改良を図るべきと考えるが、今後、県との取り組みについて伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>

8 番	議席 3 番 藤 田 義 昭	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 次世代を担う人づくり・担い手育成のあり方について</p> <p>① 次世代を担う人づくり・担い手育成のあり方について</p> <p>(1) 今後の人口減少・多様化の社会を迎えるに当たり、総合的な多分野にわたる将来の担い手として、どのような人材が必要と考えるか伺う。</p> <p>(2) その人材を育成するためにどのような施策を実施すべきと考えているか伺う。</p> <p>(3) 市職員が今後の人口減少・多様化に対応しながら施策の展開や業務を行うに当たって大切なことは、どのようなことだと考えているか伺う。</p> <p>② 子どもの意見のまちづくりへの反映について</p> <p>(1) 子どもたちの意見はどのように集めているか伺う。</p> <p>(2) 実際に反映した施策について伺う。</p> <p>(3) 子ども意見をまちづくりへ反映していくに当たり、方法等の課題があれば伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)</p>
<p>2 市民活動の推進について</p> <p>① 市民活動の推進体制と充実化について</p> <p>(1) 人口減少・少子高齢化における市民活動推進のあり方について伺う。</p> <p>(2) かぬま市民活動広場「ふらっと」の充実化について、どのように考えているか伺う。</p> <p>② 市民活動推進の今後の方策について</p> <p>(1) 民間企業と市民活動のマッチングについて伺う。</p> <p>(2) 市民活動の資金を生み出す仕組みづくりについて伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

8 番	議席 3 番 藤 田 義 昭 (2-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨
<p>3 新しい事業活動にチャレンジできるしくみについて</p> <p>① 新しい事業活動にチャレンジできるしくみについて</p> <p>(1) 人口減少・少子高齢化による事業者の減少や生産年齢人口の減少に対応していくに当たり、次世代の担い手としての新たな事業者の育成について、どのように考えているか伺う。</p> <p>(2) チャレンジショップの現状と課題、今後のあり方について伺う。</p> <p>(3) 新規出店等にチャレンジするための仕組みとしての定期的なイベント開催について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

9 番	議席 4 番 梶 原 隆	(3 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 自治会について</p> <p>① 自治会の現状について</p> <p>(1) 鹿沼市の世帯数と自治会の加入世帯数・加入率及び人口カバー率について示せ。</p> <p>(2) 自治会に加入しない理由はどのようなものか示せ。</p> <p>(3) 情報発信として自治会のホームページを作成するのがいい方法だと思うが、各自治会でホームページを作成するのは難しいので、まずは鹿沼市自治会連合会のホームページを作成して、そこに各自治会のページを作成してはどうか、考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>2 自主防災会について</p> <p>① 自主防災会について</p> <p>(1) 自主防災会の組織率について示せ。</p> <p>(2) 自主防災会設置について、防災資機材の整備といった金銭面が障害となり、設置が進んでいないとするならば、防災資機材は後回しにして、先に組織を設立することはできないのか伺う。</p> <p>(3) 各自主防災会における「防災計画」の作成状況について示せ。</p> <p>(4) 防災訓練(「情報収集・伝達訓練」「消火訓練」「救出・救護訓練」「避難訓練」「給食・給水訓練)」の状況について示せ。</p> <p>② 今後の防災対策について</p> <p>(1) 自助として各家庭における台風や大雨の水害等に対する事前防災計画「マイ・タイムライン」の作成がこれから必要になって来るが、どのような取り組みを考えているか伺う。</p> <p>(2) 今後、各自主防災会と市が連携していくべきであり、そのために鹿沼市と鹿沼市自治会連合会で「防災連携協定」などを締結して進めるべきだと思うが、考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>

9 番	議席 4 番 梶 原 隆 (3-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨
<p>3 地域運営組織について</p> <p>① 地域運営組織の現状について</p> <p>(1) 自治会、小学校 PTA、中学校 PTA、保育園、幼稚園、地域包括ケアセンター、社会福祉協議会、民生委員、消防団、婦人会、老人会、自治会未加入者、その他団体といった方々が一堂に集まって、「街づくり」について協議する組織はあるか伺う。</p> <p>(2) 自治会協議会、コミュニティ推進協議会などがあるが、その目的、構成員、活動など、どのような組織か示せ。</p> <p>② 地域運営組織の設置について</p> <p>(1) 小学校区を単位とした地域運営組織を構築することは、地方分権が進む中、国（内閣府）も推進している。モデル地区などを設定し、推進を図っていくべきと思うが、考えを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>
<p>4 自治体 SDGs（経済、社会及び環境の三側面における持続可能な開発を推進する統合的取組）の取り組みについて</p> <p>① 鹿沼市における SDGs について</p> <p>(1) SDGs の取り組みについて、現状と今後の考えを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>

9 番	議席 4 番 梶 原 隆	(3 - 3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>5 森林環境税について</p> <p>① 森林環境税について</p> <p>(1) 森林環境譲与税が9月30日付で総務省から各市町村に譲与されたが、その譲与額と用途について示せ。</p> <p>(2) 林野庁から、「森林環境譲与税については、適正な用途に用いられることが担保されるよう、市町村等はインターネットの利用等により用途を公表しなければならない」とされているが、どういった公表をしているのか示せ。</p> <p>② 森林環境譲与税の用途について</p> <p>(1) 鹿沼市は、SDGs と地方創生を推進するため、眠れる森林資源を生かした環境にやさしいクリーンエネルギー（地域エネルギー）を創出し、災害時の停電問題の軽減や温水利用による産業・雇用の創出、森林整備といった地域内経済循環力を強めることに森林環境譲与税を使うべきと提案するが、考えを伺う。例えば、土砂災害の防止のための森林整備の一環として、間伐材、端材を燃料とする「木質バイオマス発電施設」を中山間地域（例:栗野地区、粕尾地区、西大芦地区、加蘇地区など）に建設し、その付近に温浴施設や農業用ハウスなどを作ることにより、新たな産業と雇用が生まれ、また、防災対策にもなる。</p>	<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>	

10番	議席 8番 石川 さやか	(2-1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 防災体制の強化について</p> <p>① 避難所について</p> <p>(1) 自主避難所と福祉避難所の位置付けについて伺う。</p> <p>(2) 自主避難所の周知方法と今後の課題について伺う。</p> <p>(3) 自主避難所への避難者の輸送支援について伺う。</p> <p>(4) ペットの同行避難の現状について伺う。</p> <p>(5) 避難所開設・宿泊訓練について伺う。</p> <p>② 防災資機材の整備と食料の備蓄について</p> <p>(1) 段ボールベッドやエアベッドの整備について伺う。</p> <p>(2) ミルクやアレルギー対応食等備蓄品目の見直しについて伺う。</p> <p>③ 地域防災力の向上について</p> <p>(1) 自主防災会の組織率、活動状況と課題について伺う。</p> <p>(2) 平成30年度と令和元年度（見込み）の鹿沼市防災士養成講座受講者の詳細（人数・性別・居住地の分布）について伺う。</p> <p>(3) 防災士に求められる具体的な役割と現状、今後の課題について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)</p>

10番	議席 8番 石川 さやか	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>2 台風第19号災害復旧について</p> <p>① 黒川緑地について</p> <p>(1) 災害復旧工事の事業概要、事業費、工事スケジュールについて伺う。</p> <p>(2) 黒川緑地を復旧しない場合の代替地について伺う。</p> <p>(3) ふれあい橋の概要と今後について伺う。</p> <p>② 西中学校テニスコートについて</p> <p>(1) 災害復旧工事の事業内容、事業費、工事スケジュールについて伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)</p>

11番	議席 9番 鈴木 毅	(2-1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 台風 19 号災害について</p> <p>① 今回の台風 19 号による当市における災害の被害状況について</p> <p>(1) 傾斜地の崩壊、道路の損壊並びに冠水箇所は何か所あったのか、また、4 年前の関東東北豪雨災害の時と同じ場所又はその近隣付近の被害は何か所あったのか示せ。</p> <p>(2) 今回の災害で完全復旧するまでの期間はどのくらいに見積もっているのか伺う。</p> <p>(3) 今回の当市における被害額は全部でどのくらいなのか伺う。</p> <p>(4) 避難所に指定されているコミュニティセンターに土砂流入があったが、今後避難所としての位置付けをどのようにするのか示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>2 条例制定について</p> <p>① 都市計画法第 34 条第 11 号について</p> <p>(1) 来年から条例が施行されるが、なぜ今頃なのか理由を伺う。</p> <p>(2) なぜ市街化調整区域の全域を指定区域としなかったのか伺う。</p> <p>(3) 今後、指定区域を増やす考えはあるのか伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>

11番	議席 9番 鈴木 毅	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>3 都市計画法について</p> <p>① 用途地域について</p> <p>(1) 栄町の用途地域について、どのような経緯で設定したのか示せ。</p> <p>(2) 栄町の用途地域を見直す考えはあるのか伺う。</p> <p>② 区域区分について</p> <p>(1) 上殿町地内の市街化調整区域へ編入した地区を見直す考えはあるのか伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>4 公共物の管理について</p> <p>① 公園及び街路樹の管理について</p> <p>(1) 現在までの樹木の維持管理の状況を示せ。</p> <p>(2) 樹木の本数を示せ。</p> <p>② 極瀬川について</p> <p>(1) 極瀬川の擁壁護岸工事について</p> <p>③ 法定外公共物について</p> <p>(1) 台風 19 号の被害で官民境界が不明確になった箇所が多いが、境界標の復元は実施するのか伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>5 道路管理について</p> <p>① 茂呂地区内の工業専用地域内の市道について</p> <p>(1) 工業専用地域の市道 7100 号線、7724 号線、7218 号線並びに 7025 号線の道路拡幅は考えているのか伺う。</p> <p>(2) 茂呂地区の一部の工業専用地域の用途地域を変更する考えはあるのか伺う。</p> <p>(3) 道路境界幅員と管理幅員が大幅に乖離する場合は、どのように対処するのか伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

12番	議席 6番 佐々木 里 加	(2-1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 新鹿沼駅西口の活性化について</p> <p>① 新鹿沼駅西口の活性化について</p> <p>(1) 東武日光線特急電車の車窓より望む新鹿沼駅西口について、本市の観光振興や定住人口増、また、駅前の賑わい創出の観点から、いちご市PRのためのモニュメントの設置やコンビニエンスストアの立地等が有効と考えるが、その可能性について考えを伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)
<p>2 学校給食の地産地消について</p> <p>① 学校給食の地産地消について</p> <p>(1) 学校給食用食材の市内産品の調達率を向上させ、市内農家の所得向上と市内児童・生徒の郷土愛の涵養を図るべく、現在の調達の状況と課題を伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)
<p>3 農業の後継者問題について</p> <p>① 農業の後継者問題について</p> <p>(1) 本市の農業生産品目の多様性を維持し、新品種・新規作物等の生産をも促進するための就農人材の確保の手法として、友好都市、各種農業系教育機関等への直接的な働きかけに取り組み、以って人口増対策ともすることを提案するが、考えを伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)

12番	議席 6番 佐々木 里 加	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>4 リーバスとデマンドバスについて</p> <p>① リーバスとデマンドバスについて</p> <p>(1) リーバスとデマンドバスの利便性を向上させていくために、特に高齢者に対して、その利用方法をさらに周知させていくべきだが、考えを伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)
<p>5 鹿沼市民憲章について</p> <p>① 鹿沼市民憲章について</p> <p>(1) 来年制定 40 年を迎える同憲章の目指す理想と市民生活の実情を検証し、かつ時代や現状に則した同憲章の改正や項目の追加等の研究の着手を提案するが、考えを伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)

13番	議席11番 加藤 美智子	(2-1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 台風19号による災害復旧事業費について</p> <p>① 災害復旧事業費について</p> <p>(1) 令和元年度一般会計補正予算(第4号)のうち台風19号の被害対応に係る予算の</p> <ul style="list-style-type: none"> I) 農業関連 II) 観光施設 III) 道路橋りょう IV) 河川 V) 都市計画施設 VI) 公立学校施設 <p>ごとの内容と金額について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>2 第7次鹿沼市総合計画チャレンジ15^{いちご}プロジェクトの事業推進について</p> <p>① 基本目標1「人を育む」について</p> <p>(1) 「結婚・出産・子育て支援」について、2017年から約3か年の中間報告を伺う。(「このとり事業」、「ハローベビー事業」、「子育てを応援する企業への支援」)</p> <p>(2) 「保育サービスの充実」に関して、現在の待機児童数はどうなっているのか、また、緊急時の保育園等の受け入れや市民への情報提供等はどのように行っているかを伺う。</p> <p>(3) 「教育の充実」について、2017年から約3か年の特別支援学級の教員を含む「教員の指導力向上事業」の状況を伺う。</p> <p>(4) 「子どもの読書活動の推進」について、小学校・中学校それぞれの学校図書館充実に向けた取り組みを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>

13番	議席11番 加藤 美智子	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>② 基本目標2「人が活きる」について</p> <p>(1) 「安全安心なまちづくり推進事業」について、先の台風15号・19号の影響による防犯灯、LED灯の崩壊数、また今後の設置計画を伺う。</p> <p>(2) 防災・防犯のまちづくりには欠かせない自治会の加入率と自治会未加入の世帯に対する加入に向けたアプローチを伺う。</p> <p>(3) 産業振興の具体的取り組みとして、「ものづくり新技術開発支援」事業の状況を伺う。</p> <p>(4) 毎年実施されている「そば天国」について、台風19号被災の影響で今回の中止になったが、今後の計画を伺う。</p> <p>(5) 「いちご市」宣言により、イチゴを戦略的作物と位置付けたが、現実にはイチゴ農家が毎年減少傾向にある。イチゴ生産振興を今後どのように展開するか、また生産農家への支援をどう行うか、意欲ある農業担い手の育成と関連付けてどのように取り組むかを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>

14番	議席18番 津久井 健 吉	(1-1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 市民の生命と財産を守る水害対策について</p> <p>① 市民の生命と財産を守る水害対策について</p> <p>(1) 市内の全河川は、長い年月の土砂の堆積で川の流れが変わり、毎年のように洪水が発生している箇所もある。</p> <p>Ⅰ) 河川の越水による決壊をどのように防ぐのか伺う。</p> <p>Ⅱ) 堆積土の処分をどのように進めるのか伺う。</p> <p>Ⅲ) 森林からの流木をどのように防ぐのか伺う。</p> <p>Ⅳ) 河川の堤防の老朽化をどのように改修するのか伺う。</p>		<p>(答弁者：市長)</p>

15番	議席12番 市 田 登	(2-1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 台風19号による災害復旧について</p> <p>① 農業関係の災害復旧について</p> <p>(1) 取水堰や農業用水路、農地の復旧はどのように進められるのか、また国庫補助金等の補助率はどれくらいになるのか伺う。</p> <p>(2) 来年の田植えに間に合うのか、農地の復旧スケジュールについて伺う。</p> <p>(3) 農地に流入した土砂や流木、ごみ等の撤去について伺う。</p> <p>(4) 取水堰、水路、農地の復旧の優先順位などについての考え方を伺う。</p> <p>② 河川の災害復旧について</p> <p>(1) 決壊した堤防の完全復旧の時期について伺う。</p> <p>(2) 堆積した土石処理に、民間の砂利採取業者の「代行掘削」を利用するなど、河床整備に力を入れるべきと思うが、考え方を伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

15番	議席12番 市 田 登	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>2 健全化判断比率及び資金不足比率について</p> <p>① 財政の健全性を示す健全化判断比率及び資金不足比率について</p> <p>(1) 平成30年度の本市の健全化比率及び資金不足比率の詳細な内容について伺う。</p> <p>(2) 今後の見込みについて伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>
<p>3 都市計画について</p> <p>① 立地適正化計画について</p> <p>(1) 立地適正化計画の必要性について伺う。</p> <p>(2) 都市機能誘導区域の設定の考え方及び想定している誘導施設について伺う。</p> <p>② 鹿沼市都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例について</p> <p>(1) 条例制定の目的について伺う。</p> <p>(2) 指定区域の選定の考え方及び建築できる建築物について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

16番	議席17番 谷中恵子	(2-1)
発言要旨		答弁要旨
<p>1 障がい者支援窓口の強化について</p> <p>① 支援対象者の状況について</p> <p>(1) 障がい者手帳所持者と特定医療費（指定難病）受給者証交付数を合わせた人数がどのように推移しているか、2015年度から2018年度までの4年間の状況を示せ。</p> <p>(2) 同じ期間における「障害支援区分」の認定件数と区分ごとの状況を示せ。</p> <p>② 障がい者を取り巻く法律・制度の状況について</p> <p>(1) 平成25年の「障害者総合支援法」施行以降、国では障がい者を支援するため、法律の制定などの制度改革を行ってきたが、その経緯と概要を伺う。</p> <p>(2) 国の制度改正により、市の障害福祉の業務の質や量がどのように変わってきたか示せ。</p> <p>③ 障がい者支援窓口の状況について</p> <p>(1) 支援対象者や法律・制度の変更に対して、市の障がい者支援窓口の人員体制はどのように強化してきたのか示せ。</p> <p>(2) 生活保護の現業所員については、法律で保護世帯割での必要人数が規定されているが、同様の規定や基準が障がい者支援窓口にはないのか、なければ何を基準に人員配置するのか伺う。</p> <p>(3) 以前の答弁で、「障がい者に適切な対応ができるよう職員対応要領を作成し、全職員に研修などで啓発する」とのことだったが、その後どのような経緯か伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

16番	議席17番 谷中恵子	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>2 福祉教育の充実について</p> <p>① 小学校・中学校における福祉教育の状況について</p> <p>(1) 小中学校における福祉教育はどのような状況なのか、過去3年間における主な内容を伺う。</p> <p>(2) 小中学校では総合的な学習の時間において学校ごとに独自に年間計画を立てて実施しているとのことだが、どのような組織・機関・団体などと連携して計画を立てているのか伺う。</p> <p>② 盲導犬体験教室の積極的な導入について</p> <p>(1) 障がい者計画でも課題として掲げているように、子どもの頃からの理解促進が必要である。そのためにも体験型の講座が有効だと思うが、所見を伺う。</p> <p>(2) 平成29年第2回定例会では、「夏休み中に小中高生を対象にボランティア講座を開催して、その中で盲導犬との触れ合いを行う」との保健福祉部長の答弁だったが、盲導犬の手配はどのように行っているのか伺う。</p> <p>(3) 平成30年度における小中学校の「盲導犬ふれあい教室」の開催は、宇都宮市が21小学校、日光市が26小中学校、栃木市が3小学校であるのに対し、鹿沼市は1小学校であり、しかも鹿沼ロータリークラブの支援で実施したそうである。予算措置を含め、導入についての考え方を伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)</p>

17番	議席15番 大貫 毅	(2-1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 台風19号による災害への対応について</p> <p>① 災害復旧工事等について</p> <p>(1) 4年前の関東東北豪雨の際にも被災した行川、武子川、黒川、小藪川の周辺住民からは堤防のかさ上げ、河川の浚渫^{しゅんせつ}を望む声が大きいが、考え方を伺う。</p> <p>(2) 黒川(睦町周辺)や小藪川では、川の水量が急激に増加し、住宅地や道路の雨水が川に排水できなかったことで浸水被害が発生しているため、雨水貯留浸透施設などの設置が必要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 複数回被災を受けている地域には、敷地のかさ上げ、又は住居の移転も考えるべきと思うが、それらを誘導する支援制度(補助金のほか、融資制度、税減免等を含む)は考えられないか。</p> <p>② 避難情報の発信、避難者支援策等について</p> <p>(1) 高齢者等への情報伝達手段として、防災ラジオやケーブルテレビの活用を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 避難行動要支援者への対応は適切に行えたか伺う。</p> <p>(3) 各地域で避難計画の策定や訓練を計画的に行っていく必要があると考えるがどうか。</p> <p>③ 被災者の生活及び事業の再建について</p> <p>(1) 多数の浸水家屋が発生しており、国の「被災者生活再建支援制度」では生活の再建に十分とは言えないことから、市独自の上乗せは考えられないか。</p> <p>(2) 国の「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」「雇用調整助成金」などの活用が有効と考えるが、被災企業等に対する支援はどのように行うのか。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

17番	議席15番 大貫 毅	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>④ 災害に対応する職員の体制について</p> <p>(1) 被災場所の応急措置、災害ごみの収集など緊急時の対応がスムーズに行えるよう、一定数の現業職員を確保していくことが必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 災害時の情報収集、分析、指示等を迅速かつ的確に行えるよう、危機管理課（他部署からの応援体制を含む）を充実する必要があるのではないか。</p>		
<p>2 地方公会計について</p> <p>① 公会計と企業会計について</p> <p>(1) 公会計とは、企業会計とは、どういうものか。</p> <p>(2) 公会計では財務書類などを作成するための歳入・歳出データを仕訳する方法として、「日々仕訳方式」と「期末一括仕訳方式」があるが、その違いについて伺う。</p> <p>② 地方公会計の取り組みについて</p> <p>(1) 県内の市町の多くが地方公会計の運用を行い、公会計を日々の財務事務に取り入れていると聞いているが、本市の現状と今後の方向性について伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・関係部長)
<p>3 子どもの遊び場について</p> <p>① 子どもの遊び場について</p> <p>(1) 来春開設される子どもの遊び場の概要について伺う。(施設レイアウトや遊具等の内容、運営体制、入場料、予定される事業など)</p> <p>(2) 木育の視点は取り入れられるのか伺う。</p>		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)

18番	議席13番 佐藤 誠		(2-1)
発言要旨		答弁要旨	
<p>1 「地域ブランド調査」について</p> <p>① 「地域ブランド調査」について</p> <p>(1) 同調査2019年版の本市の結果と分析を問う。</p>	(答弁者：市長・副市長・関係部長)		
<p>2 ハラール認証について</p> <p>① ハラール認証について</p> <p>(1) 市内経済に資するハラール認証の取得を市内飲食店等に促す政策を推進するべく、考えを問う。</p>	(答弁者：市長・副市長・関係部長)		
<p>3 路上喫煙対策について</p> <p>① 路上喫煙対策について</p> <p>(1) 主に市内各種イベント等開催時の来場者に配慮した路上喫煙禁止条例制定の可能性を問う。</p>	(答弁者：市長・副市長・関係部長)		

18番	議席13番 佐藤 誠	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>4 自衛隊について</p> <p>① 自衛隊について</p> <p>(1) 自衛隊に対して募集対象者の名簿を電子媒体で提供することで自衛官募集業務の支援となるが、考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>
<p>5 図書館について</p> <p>① 図書館について</p> <p>(1) 近年の図書館の各種改革の状況と今後の展望を伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)</p>